



大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3  
電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

### 病院の運営形態の見直しについて(3)

病院運営委員会が「提言書」をまとめた背景には、経営成績の悪化がありました。本来なら新病棟が完成した平成 26 年度には常勤医派遣を増やしていただけのはずでしたが、思うに任せず医業収益が悪化、28 年度は赤字補填が 5.5 億円と増加しました。そのため「提言書」は医業費用についても言及し、同規模病院である上野原市立病院では、常勤職員と非常勤・賃金職員（常勤換算）で「当院よりも 43.9 名少ない人員で運営されている」と指摘。経営形態の見直しの中で適正化を求めました。

佐藤院長は地方独立行政法人（非公務員）への移行によって、業務の効率化による経費削減や職員数の適正化、医師をはじめとする職員に成果に見合った給与を支払うことで常勤医を確保したり活気づいたりできると述べるとともに、今後、「身の丈に合った医療の展開」「医療需要にこたえるための地域包括ケアシステムの構築に際し、役割を果たしていく」としています。

大月市民の入院状況は、大月市立中央病院が 26.9%、都留市立病院 6.2%、上野原市立病院 2.3% その他県内 46.8%、県外 16.8%となっています。日頃からの思いやりのある対応で、命を預ける時に選ばれる病院になること、患者第一の意識改革をこの機に行き渡らせることが求められています。

#### 大月市立中央病院の経営成績

27 年度	医業収益	19 億円
	医業費用	28 億円
	医業外収益	8.5 億円
	医業外費用	1 億円
28 年度	医業収益	18 億円
	医業費用	28 億円
	医業外収益	10 億円
	医業外費用	1 億円

注) 医業外収益は不採算医療等の法定負担金と赤字補填等の合計

#### 人件費比率の比較 (28 年度)

大月市立病院	88.4%
都留市立病院	64.4%
上野原市立病院	66.8%

注) 人件費/医業収益×100  
人件費は、非常勤職員賃金、職員法定福利費等ふくむ

#### 職員数の比較 (29 年 4.1)

	大月市立	上野原市立
稼働病床	128 床	135 床
常勤医	11 人	15 人
非常勤医 (常勤換算)	11.46 人	4.5 人
看護部門	96 人	91.1 人
総数	205.5 人	161.6 人

### 【藤本みのる活動日誌】

- 2月2日(金) 臨時全員協議会(病院についての勉強会)、広報委員会
- 2月6日(火) 市議会議長会議員合同研修会